

「情報公開文書」

単施設研究用

研究課題名： 当院外来のAYA世代がん患者への個別支援の有無と関連する要因の検討

## 1. 研究の対象

当施設外来受診をした39歳以下の方（2025年11月～2026年1月）

## 2. 研究目的・方法

### 【目的】

第4期がん対策基本計画では、「がんと共生分野」において「AYA世代のライフステージに応じた療養環境に支援」が盛り込まれました。AYA世代がん患者は、AYA以降の成人でがんを発症した患者とはニーズが異なり、その内容も個別性が高いと言われます。一方、AYA世代がん患者はその割合が少ないことから、医療機関においてどのような支援が行われているかの報告は少ない現状があります。今回は、当院でのAYA世代がん患者へ公認心理師やがん看護外来による個別の支援が導入されたケースの特徴を明らかにすることを目的としています。

### 【方法】

当院外来受診を行った39歳以下の患者について、がん診断後の公認心理師およびがん看護外来の介入の有無と関連する要因について、統計学的手法を用いて分析を行います。

## 3. 研究期間

倫理審査委員会承認日～2027年3月31日

## 4. 研究開始の予定日（研究のために情報を利用開始する予定日）

2026年6月5日

## 5. 研究に用いる試料・情報の項目

本研究では、当該機関に外来診療を受けた39歳以下の患者様のカルテの診療情報、公認心理師及びがん看護外来が介入した場合の概要を利用させていただきます。利用させていただく診療情報は以下のようなものです。①年齢 ②性別 ③診療科 ④家族構成 ⑤就労状況など、その他有益と思われる情報。

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1

TEL 022-384-3151（代表）（内線974）

研究責任者：宮城県立がんセンター がん相談支援センター 公認心理師 多田万恵